

今月のおススメ絵本 12月号

～乳児向け・・・～ペンぎんさん～

(岩崎書店 作者：サム・タプリン)

★あらすじ★

ペンぎんの赤ちゃん、どこにいるの？・・・ページをめくってみよう！小さな穴や溝を見つけて、さわって楽しい、指でなぞって気持ちいい☆シイギリス生まれのしかけ絵本です。

なんとなく、とぼけた表情の可愛らしい氷の世界で生活している動物たちお話です。最後のムギュ～とする場面では、心があたたかくなって、いつまでも余韻を楽しみたくなる絵本です。

～幼児向け・～サンタクロースってほんとうにいるの？～

(福音館書店 作者：てらおか いつこ)

★あらすじ★

物語は、子どもがお家の人とお風呂に入るシーンから始まります。サンタクロースへの疑問を、どんどん投げかけていきます。

その一つひとつに、丁寧に素敵な回答をしていきます。

ラストの場面のことばには、グッとくるものがありますよ！

サンタさんの存在に、少しずつ疑問をいだきだしたときに読むとぎっと信じる心が、もう1度復活すると思いますよ👶

🌸魔法のことば part 9🌸

～入ってはいけない場所ばかり好んで行ってしまおうときには～

☆好奇心に共感しつつ、なぜ柵やロープがあるのかを知らせる☆

【魔法のことば】『おもしろそうだね。でもここは危ないから見るだけで入らないよ』

※おもちゃや遊具も魅力的ですが、植え込みや立入禁止場所⊙への探求心も

ありますよね☺危険がたくさんあることを繰り返し伝えることが大切です☆

【NG行動・言動】 『入っちゃダメって何度も言ってるでしょ！！』

※行動だけ叱っても、なぜダメなのか理解していないと何度も繰り返してしまいます🙅